

系 図

三 木 卓

ぼくがこの世にやって来た夜
おふくろはめちゃくちゃにうれしがり
おやじはうろたえて 質屋へ走り
それから酒屋をたたきおこした
その酒を呑みおわるやいなや
おやじは いっしょうけんめい
ねじりはちまき
死ぬほどはたらいて その通りくたばった
くたばってからというもの
こんどは おふくろが いっしょうけんめい
後家のはぎしり
がんばって ぼくを東京の大学に入れて
みごと 卒業させた
ひのえうまのおふくろは ことし60歳
おやじをまいらせた 昔の美少女は
すごくふとって元気がいいが じつは
せんだって ぼくにも娘ができた
女房はめちゃくちゃにうれしがり
ぼくはうろたえて 質屋へ走り
それから酒屋をたたきおこしたのだ

5月4日、中尾先生に二人目のお子様が生まれました。名前は芽生ちゃん！おめでとうございます。!(^^)!

今日の詩もイイやろ！まあ詩は年齢や経験によって感じ方が変わるけどネ…
君たちにもどんな誕生の瞬間があったんだろうね。
僕も娘が生まれたときは「よくぞ生まれて来てくれました」とありがたく感謝したよ。
そして、僕も今年62歳、還暦も過ぎ再任用2年目だ！
2018年3月に娘は結婚し、2019年4月15日（よいこのひ）に双子（男女）を出産、
今年4月に2歳の誕生日会をした。二人ともめっちゃ可愛い（笑）
命を育むこと、働くこと、生活すること・・・つまり「生きる営み」のこと。
これは繰り返され、つながっていく・・・
僕の母は2010年に亡くなり、今年94歳の父は認知症で施設に入っている・・・

ちょっと時期が遅いけど、「母の日」の由来って知ってたあ？

僕は知りませんでした。

余 禄 2021.5.9 毎日新聞朝刊より

▲親しみやすいメロディーの「おたまじゃくしはカエルの子」。原曲は南北戦争の北軍愛唱歌「リパブリック賛歌」だ。「グローリー・グローリー・ハレルヤ」の歌詞に聞き覚えがある人も多いだろう。作詞した女性詩人、ジュリア・ウード・ハウは米国で「母の日」を提唱した先駆者だ。戦争後、夫や子を二度と戦場に送らないと「母の日宣言」を発表した。

▲同時代に「母の日ワーククラブ」と名付けたボランティア組織で、乳児の死亡率低減や戦傷者救済に取り組んだ女性社会活動家がアン・ジャービスだ。その娘のアンナが「母の日」の創設者とされる。母の遺志を継いで政府を動かした。1914年にアンの命日（5月9日）に近い5月第2日曜が「母の日」と定められた。

▲イラク戦争で息子を亡くして米軍撤退を求め「反戦の母」と呼ばれたシンディ・シーハンさんは、平和を希求したハウ以来の女性の活動を「母の日の永続的な遺産」とたたえた。

▲日本の女性運動の草分けで、戦後は平和運動に取り組んだ平塚らいてうも「母こそ平和の力です」と訴えた。子を思う母の気持ちは世界共通だ。

▲だが、紛争地では今も受難が続く。軍事クーデターが起きたミャンマーでは多くの子どもが国軍の弾圧の犠牲になった。対テロ戦争の舞台となったアフガニスタンでは乳児が20人に1人の割合で命を落としている。実に日本の25倍だ。

▲日本は戦後、平和を享受してきた。コロナ禍の「母の日」。改めて平和の意義を考える機会にしてはどうだろう。

ついでにと言っただけですが・・・父の日も（笑）

父の日の起源は、1909年、アメリカのワシントン州に住むジョン・ブルース・ドット夫人（ソノラ・スマート・ドット）による嘆願がきっかけです。アメリカでは、1908年に最初の母の日の式典が行われました。この式典に参加していたドット夫人は、なぜ母の日はあるのに、父の日はないのだろうと疑問に感じ、牧師協会に父親に感謝する日も作ってほしいと嘆願します。

ドット夫人が父親に強い感謝の念を持っていたのには理由があります。ドット夫人は母の病死後、南北戦争から復員したばかりの父親に5人の兄とともに兄妹6人、男手ひとつで育てられました。戦後の混乱の中ですので、その苦勞は計り知れません。父親は再婚せず子供たちを立派に育てあげることに専念し、成人を見届けたのちに亡くなります。

ドット夫人はこの父の並大抵ない大変さに感謝するために、父の日の制定を望みました。その思いが叶い、ドット夫人の父親の誕生日だった6月、1910年6月19日に、初めて父の日の式典が開催されます。この式典の日が第3日曜日だったことから、以後6月の第3日曜日が父の日とされました。

その後、1916年のウッドロー・ウィルソン大統領の演説により、父の日はアメリカに広く認知されるようになりました。そして、1926年にはニューヨークで「ナショナルファザーズ・デイ コミッティ」が結成され、1972年にはアメリカの国の記念日として父の日が制定されます。